

要配慮者避難支援ガイドライン

【個別避難計画作成の手引き】



令和 6 年 12 月 25 日

防府市 福祉部 高齢福祉課

個別避難計画の作成に当たって

- 令和3年5月の災害対策基本法改正に伴い、避難行動要支援者名簿掲載者ごとに、避難行動を円滑に行うための個別避難計画の作成が努力義務化されました。本ガイドラインは、個別避難計画制度の概要、防災についての説明、個別避難計画作成の流れをまとめています。
- いざというときに備え、避難行動要支援者、親族、福祉専門職、地域住民等が話し合い、事前に取り組む内容や災害時の行動を確認し、共有しておきましょう。

避難行動要支援者名簿掲載者に対する個別避難計画作成の原則

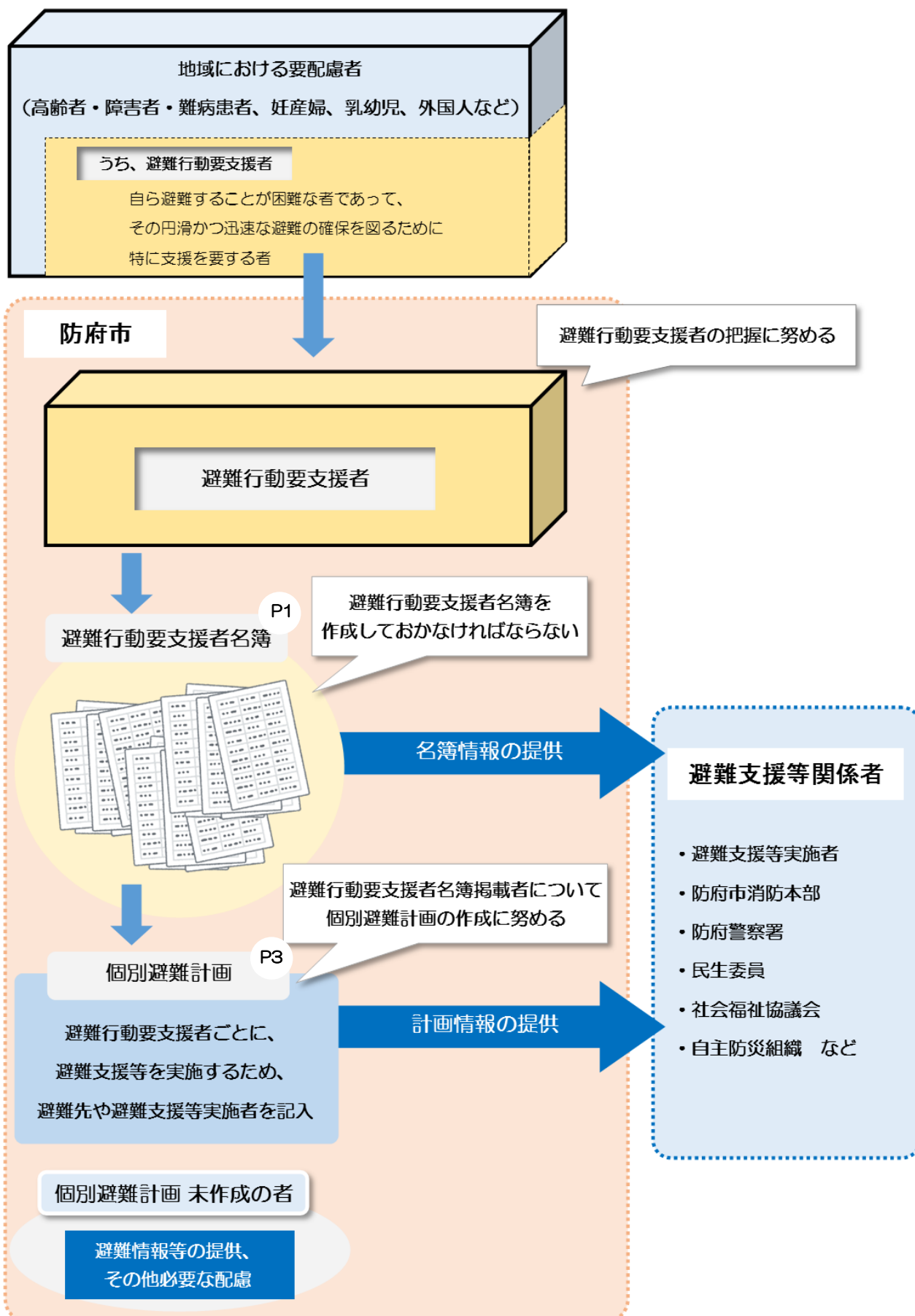
- **避難を支援する場合は、避難支援等実施者の安全確保が最優先**
→ まずは自分とその家族の安全を確保したうえで、避難行動要支援者に対する避難支援等を実施する。
- **避難支援等実施者に対して、避難の結果について法的な責任や義務を負わせるものではない。**
→ あくまでも、避難の円滑化・避難行動への支援の可能性を高める性格のものである。

- 本ガイドラインは、避難行動要支援者への避難行動支援を「強制」するものではありません。避難行動要支援者に日頃から関わりのある皆様がともに話し合い、出来る限りのご協力をお願いします。

目次

第1章	避難行動要支援者名簿について	P 1
第2章	個別避難計画について	P 3
第3章	避難について	P 7
第4章	個別避難計画作成の流れ	P 11
第5章	福祉施設への避難について	P 15
	参考資料	P 17
	Q&A	P 26

避難行動要支援者名簿・個別避難計画に基づく 避難支援等の法令上の全体構成



第 1 章 避難行動要支援者名簿について

1 避難行動要支援者名簿の作成 (法: 第 49 条の 10)

避難行動要支援者とは、災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な方のことです。

避難行動要支援者名簿とは、「避難行動要支援者」に対して、「避難支援等」（避難の支援、安否の確認その他の避難行動要支援者の生命または身体を災害から保護するために必要な措置）を実施するための基礎とする名簿です。

【避難行動要支援者名簿 掲載事項】

- 氏名、生年月日、性別、住所または居所、電話番号その他の連絡先
- 避難支援等を必要とする事由
- 避難支援等の実施に関し市町村長が必要と認める事項

【避難行動要支援者名簿 ⇒ 参考資料① (P17)】

【防府市避難行動要支援者名簿 掲載対象者】 (計画: P96)

要介護者	<ul style="list-style-type: none">・ 要介護 3～5 の認定を受けている者・ 要介護 1、2 の認定を受けている者で本人等から申し出のあった者	のうち、在宅生活者
障害のある人	<ul style="list-style-type: none">・ 身体障害者手帳 1～3 級の交付を受けている者・ 療育手帳の重度 (A) の判定を受けている者・ 精神障害者保健福祉手帳 1 級の交付を受けている者・ 障害を理由とする公的年金の 1 級を受けている者・ 特別児童扶養手当の 1 級又は特別障害者手当を受けている者	
難病患者	<ul style="list-style-type: none">・ 特定疾患医療（指定難病）受給者のうち、「人工呼吸器装着者」の認定を受けている者・ 小児慢性特定疾患医療受給者のうち、「人工呼吸器装着者」の認定を受けている者	
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 乳幼児で保護者等から申し出のあった者・ 妊産婦で本人等から申し出のあった者・ 外国人で本人等から申し出のあった者・ 上記以外で市長又は避難支援等関係者が避難支援等の必要があると認めた者で本人等から申し出のあったもの （例）ひとり暮らしの高齢者または高齢者のみの世帯 等	

【令和 6 年 6 月 1 日時点：4, 444 名】

【避難行動要支援者名簿掲載申出書 ⇒ 参考資料② (P18)】

2 名簿情報の利用及び提供 (法: 第 49 条の 11 条例: 第 4 条 指針: p44 計画: p97)

避難行動要支援者名簿は、避難支援、安否確認、避難生活支援等の用途へ活用するため、避難支援等関係者に対して提供を行っています。

【避難支援等関係者】 (計画: p97)

○防府市消防本部	○防府警察署	○民生委員・児童委員
○防府市社会福祉協議会	○自主防災組織及び自治会	
○その他避難支援等の実施に携わる関係者		

3 提供された名簿情報の秘密保持 (法: 第 49 条の 11、12、13 条例: 第 5 条～第 8 条)

名簿情報の提供を受けた避難支援等関係者は、名簿情報の漏えい防止のために必要な措置を講じること、また、正当な理由なく知り得た秘密を漏らしてはならないと定められています。

これらの内容を適切に履行してもらうため、防府市と名簿情報の提供を受けようとする避難支援等関係者とは、『防府市避難行動要支援者名簿情報の提供に関する協定』を締結しています。

※協定を締結した避難支援等関係者において、定められた名簿情報管理責任者及び名簿情報取扱者に対して、市職員による個人情報に係る研修を実施しています。

【避難支援等関係者のうち防府市との協定締結団体 ⇒ 参考資料③ (P19)】

4 名簿情報の提供拒否 (法: 第 49 条の 11 条例: 第 4 条 指針: p45 計画: P97)

名簿の提供に当たり、本人から「拒否の意思表示」を書面でされた方については、避難支援等関係者に対して、名簿情報の提供を行っていません。

ただし、災害が発生し、または発生するおそれがある場合においては、「拒否の意思表示をされた方」についても、名簿情報の提供を行います。

■ 避難支援等関係者への名簿提供に係る掲載者本人の同意区分

	拒否の意思表示なし	提供を拒否
--	-----------	-------

平常時	提供する	提供しない
災害時	提供する	提供する

【名簿情報提供拒否申出書 ⇒ 参考資料④ (P20)】

第2章 個別避難計画の作成について

1 個別避難計画の作成 (法: 第49条の14)

令和3年5月に災害対策基本法が改正され、避難行動要支援者名簿掲載者ごとに、個別避難計画を作成するよう努めることが定められました。

【個別避難計画 掲載事項】

- 避難行動要支援者名簿掲載事項
 - ・ 氏名、生年月日、性別、住所または居所、電話番号その他の連絡先
 - ・ 避難支援等を必要とする事由
 - ・ 避難支援等の実施に関し市町村長が必要と認める事項
- 避難支援等実施者(※)の氏名または名称、住所または居所及び電話番号その他の連絡先
- 避難施設その他の避難場所及び避難路その他の避難経路に関する事項
- 避難支援等の実施に関し市長が必要と認める事項

【個別避難計画 様式 ⇒ 参考資料⑤ (P21)】

※避難支援等実施者とは

避難支援等関係者のうち、当該個別避難計画に係る避難行動要支援者について避難支援等を実施する者です。

避難支援等実施者は、発災または発災のおそれが生じた場合は、作成した個別避難計画に基づき、自らの安全確保に配慮しつつ、避難行動要支援者の避難支援を実施します。
※各事業者や地域で、すでに独自の個別避難計画を作成されている場合は、それを活用していただくこともできます。

2 個別避難計画作成の優先度 (指針: p.78)

個別避難計画の作成対象者は、避難行動要支援者掲載者全員が対象ですが、内閣府指針において、「計画作成の優先度が高いと市町村が判断する者について
は、地域の実情を踏まえながら、改正法施行後からおおむね5年程度で個別避難

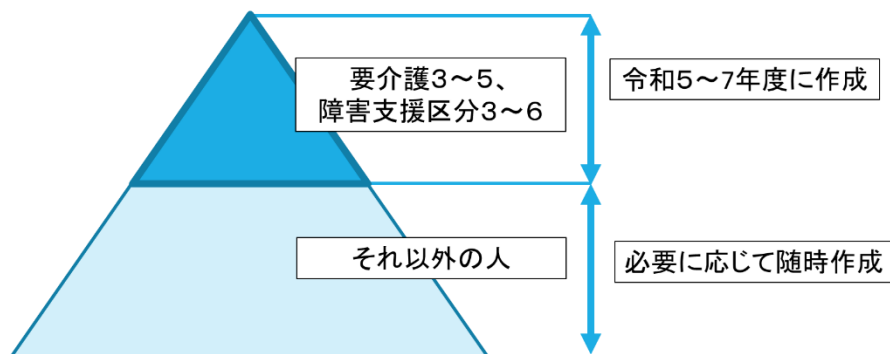
計画の作成に取り組んでいただきたい。」と示されていることから、防府市においては、

○**要介護者** … 要介護3～5の認定を受けている人

○**障害のある人** … 障害支援区分3～6の認定を受けている人 について、
計画作成の優先度が高い者と判断し、令和7年度までの個別避難計画の作成を
目指します。

【避難行動要支援者名簿掲載者 内訳⇒ 参考資料⑥（P22）】

◆ 作成対象者の全体図



3 個々の実情に応じた個別避難計画の作成 (指針: p 78)

上記以外の方についても、心身状況、居住状況、居住実態等を勘案し、個々の実情に応じた個別避難計画を優先して作成する必要があります。

心身状況	居住状況	居住実態
医療機器（人工呼吸器等）用の電源喪失等が命にかかわる者	地域におけるハザードの状況を勘案し、危険な場所に居住する者	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等、孤立しやすい状況にある者
等		
<ul style="list-style-type: none">世帯に複数の避難行動要支援者がいる場合避難をともにする家族の避難支援力が弱い場合同居家族の一時的な不在や昼間独居など、避難行動要支援者本人が独り残されて被災する可能性がある場合 等		

【ハザードマップについて → 第3章（P9）で解説】

4 個別避難計画の作成の同意

(法：第 49 条の 14 ただし書

き)

個別避難計画は、本人の同意の上で作成することとなります。

★認知症の診断を受けている等、本人の意思確認が困難な場合は、本人の生命・身体保護の観点から、親族・福祉専門職等による代理同意を可能とします。

5 個別避難計画の避難支援等関係者への提供

(法：第 49 条の 14 第 2 項、第 49 条の 15)

作成された個別避難計画は、避難支援等実施者間で共有するとともに、避難支援等関係者に対して提供します。

(本人及び避難支援等実施者の同意が得られない場合または代理同意によって作成された計画については、避難支援等関係者への提供は行いません。)

ただし、災害が発生し、または発生するおそれがある場合においては、「拒否の意思表示をされた方」及び「同意が得られなかった方」についても、個別避難計画の提供を行います。

■ 計画作成及び提供に関する同意区分

作成への同意	計画の作成	提供への同意		平 常 時	災 害 時
本人 同意	作成	本人・ 避難支援等実施者	同意	提供	提供
		本人・ 避難支援等実施者	拒否	提供しない	
本人 拒否	作成しない				名簿のみ提供
意思確認不能	代理同意作成				提供

注 意

現在の法制度下においては、個別避難計画作成の対象となる方はあくまでも避難行動要支援者名簿に掲載されている方です。

第1章でも解説したとおり、避難行動要支援者名簿は、平常時に避難支援等関係者へ提供を行っています。

名簿への掲載、また、名簿情報の提供を拒否される場合は、所定の様式を市高齢福祉課へ提出してください。

(拒否申出書を提出された場合も、災害時及び災害切迫時においては、避難支援等関係者へ名簿が提供されます。)

避難行動要支援者名簿への
掲載を希望する場合

避難行動要支援者名簿
掲載申出書 (第1号様式)

平常時、避難支援等関係者へ
避難行動要支援者名簿情報の
提供を希望しない場合

名簿情報提供拒否申出書
(第4号様式)

※様々な事情により、避難行動要支援者名簿への掲載を希望、本人や家族間だけで災害時の避難行動を確認・整理されたい等の場合は、独自に作成・管理することも可能です。(個人での管理をお願いすることとなります。)

6 避難支援等関係者等の対応原則 (指針: p. 107)

個別避難計画に基づく避難支援等は、必ず実施されることを保証されるものではありません。また、避難支援等関係者に対し、避難の結果について法的な責任や義務を負わせるものでもありません。

災害の程度によっては、個別避難計画に記載されている避難支援等実施者が、避難支援等の実施に当たれない場合も想定されます。

個別避難計画とは、あくまでも、避難の円滑化・避難行動への支援の可能性を高める性格のものであることをご理解ください。

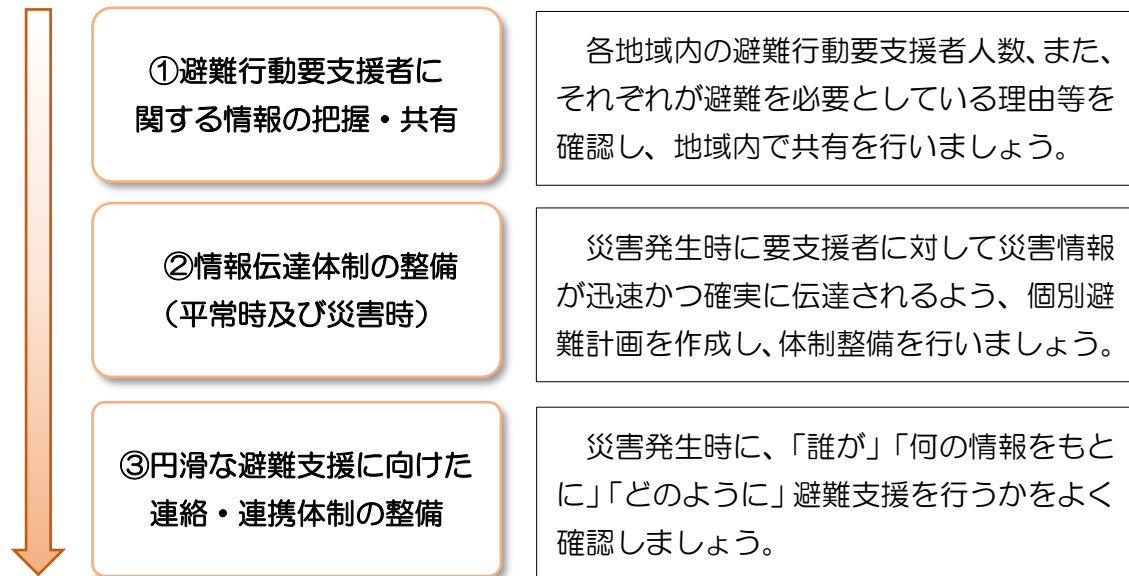
7 避難支援等実施者の安全確保の措置 (指針: p. 107)

避難行動要支援者に対する避難行動は、避難支援等実施者本人またはその家族等の生命及び身体の安全が確保されていることが大前提です。

個別避難計画において避難支援等実施者となった場合であっても、地域の実情や災害の状況に応じて、可能な範囲で避難支援等を行えるよう、安全確保に十分に配慮してください。

★ 避難行動要支援者の迅速な避難を支援するために…

特に以下の３点を心がけながら、避難行動要支援者名簿の活用、また、個別避難計画の作成に取り組みましょう。



第3章 避難について

本章では、避難のしくみについて解説します。
防府市の防災の取組については、『防災必携』や防府市ホームページに詳しく掲載しておりますので、そちらをご確認ください。



防府市 防災 検 索

1 防府市から発令される避難情報と避難行動等

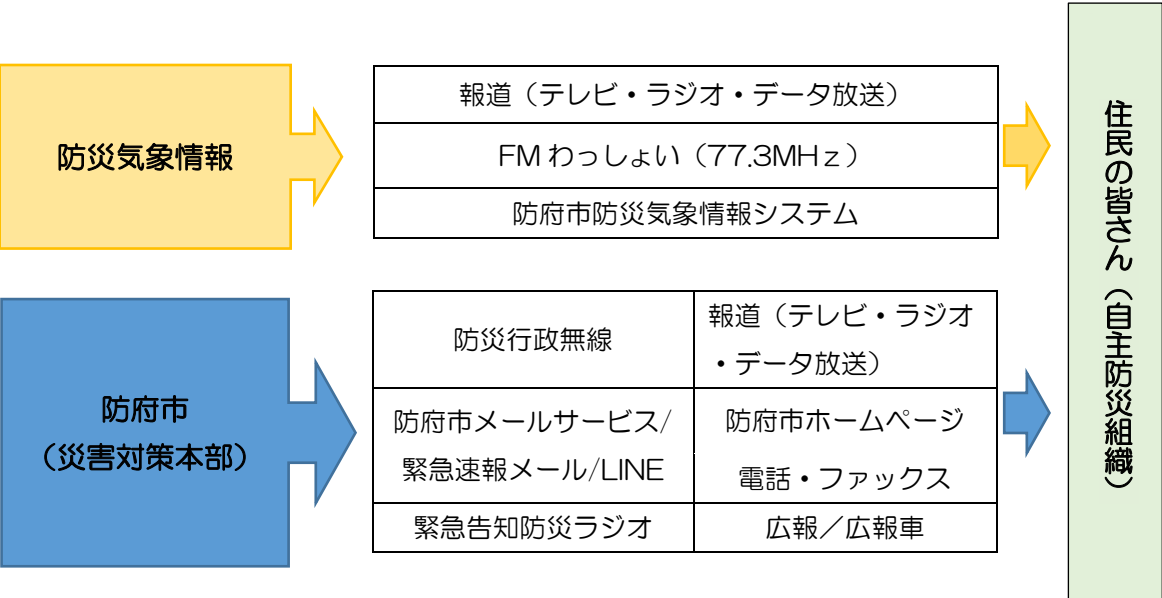
防府市では、災害の危険が高まり避難が必要と判断した場合には、高齢者等避難や避難指示などの避難情報を発令します。

警戒 レベル	避難情報	避難行動等
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等*は避難しましょう。高齢者等以外の人も必要に応じ、避難の準備を整え、危険を感じたら自主的に避難しましょう。
4	避難指示	危険な場所から全員避難しましょう。 自宅内が安全であれば、自らの判断で留まることも可能です。
5	緊急安全確保	すでに安全な避難が出来ず命が危険な状態です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。

* 避難行動完了までに時間のかかる高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児、けが人等及びその同行者を含みます。

2 避難情報の伝達方法

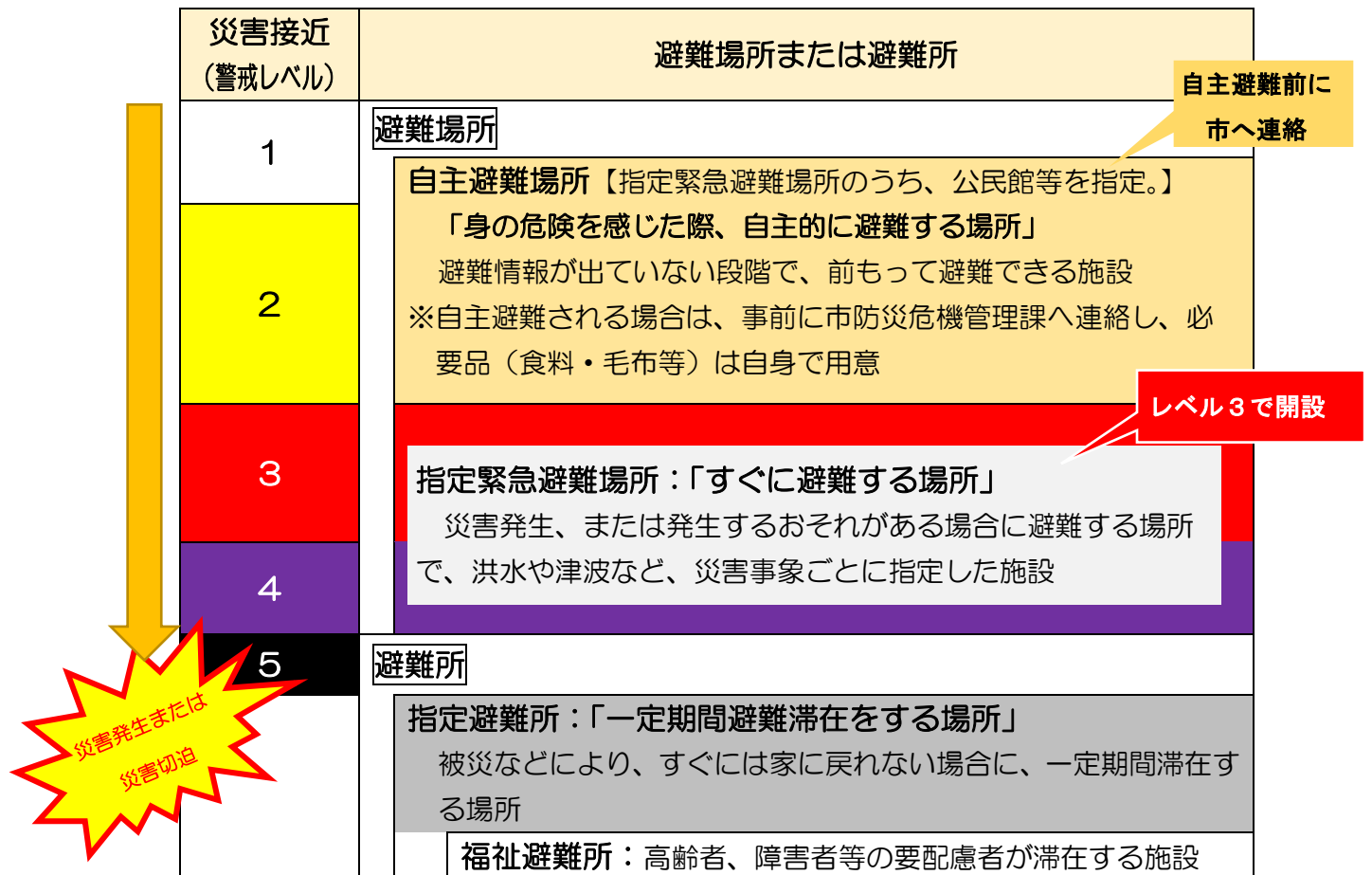
災害時には、速やかに様々な手段で住民の皆さんに避難情報が伝えられます。



3 『避難場所』と『避難所』

『避難場所』とは、切迫した災害の危険から命を守るために避難する場所。

『避難所』とは、被災などによって直ぐには自宅に戻れない場合などに、一定期間避難生活をする場所です。



防府市では、高齢者等避難や避難指示の発令時に、指定緊急避難場所を開設します。
高齢者等避難や避難指示の発令前に市の避難場所へ自主避難をされる場合は、防府市防災危機管理課（☎25-2115）へ連絡してください。

連絡を頂いた後、対象となる自主避難場所を開設しますので、必要な物資をご用意の上、避難をお願いします。【避難所の設備・備蓄品については、自主避難の場合は原則として使用することが出来ません。】

※地区一時避難場所とは

市が指定する指定緊急避難場所までは遠いなどの理由から、まずは近くで安全を確保するため、自治会や自主防災組織が開設・運営する一時的な避難場所

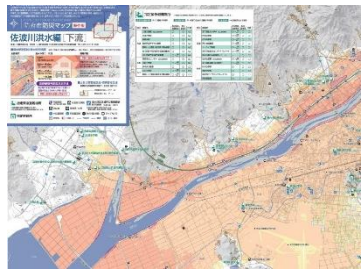

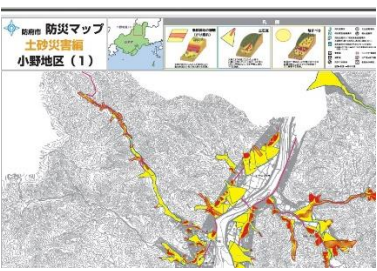

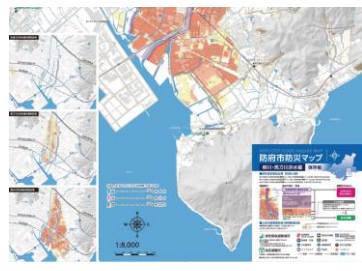
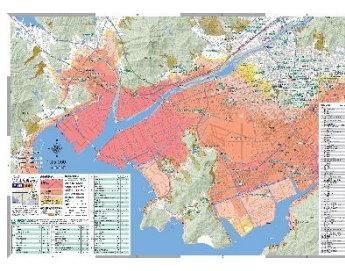
このほか、自宅の安全な場所で過ごす在宅避難、安全なところにある親戚・知人宅

やホテルなどの宿泊施設の利用など、さまざまな避難の形態があります。

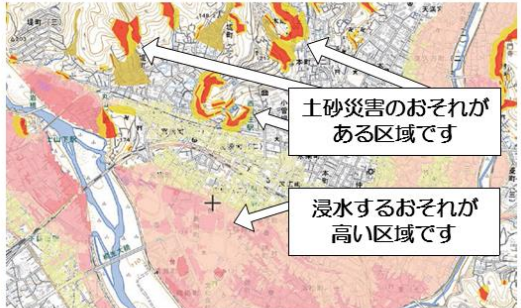
4 ハザードマップ

地震、津波、台風、大雨などの災害が起こった場合に、どこの地域が被害にあう可能性があるか、また、災害が起こったらどこへ避難するのかを地図に示したものです。

災害情報に加えて指定避難所、指定緊急避難場所、警察、消防などの防災関連施設も掲載しています。**※各種ハザードマップは防府市防災ファイルに入っています。**

佐波川 洪水編	津波編	土砂災害編
		
柳川・馬刀川 洪水編	高潮編	 <p>デジタル版ハザードマップはこちら</p> <p>防府市防災マップ 検索</p>
		

ハザードマップの見方



土砂災害のおそれがある区域です

浸水するおそれが高い区域です

※この例の着色・凡例は、「ハザードマップポータルサイト」のものです。

水 害

洪水浸水想定区域（浸水深）

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

土砂災害

土砂災害警戒区域：

土砂災害のおそれがある区域

土砂災害特別警戒区域：

建造物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域

[ハザードマップ ポータルサイト](#)
[検索](#)

浸水の危険があっても、次の3つが確認できれば**自宅に留まり安全確保することも可能です。**

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないか



流速が早いと、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります

地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

②浸水深より居室は高いか

3・4階	5m～10m未満 (3階床上浸水～4階軒下浸水)
2階	3m～5m未満 (2階床上～軒下浸水)
1階	0.5m～3m未満 (1階床上～軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

③水がひくまでの

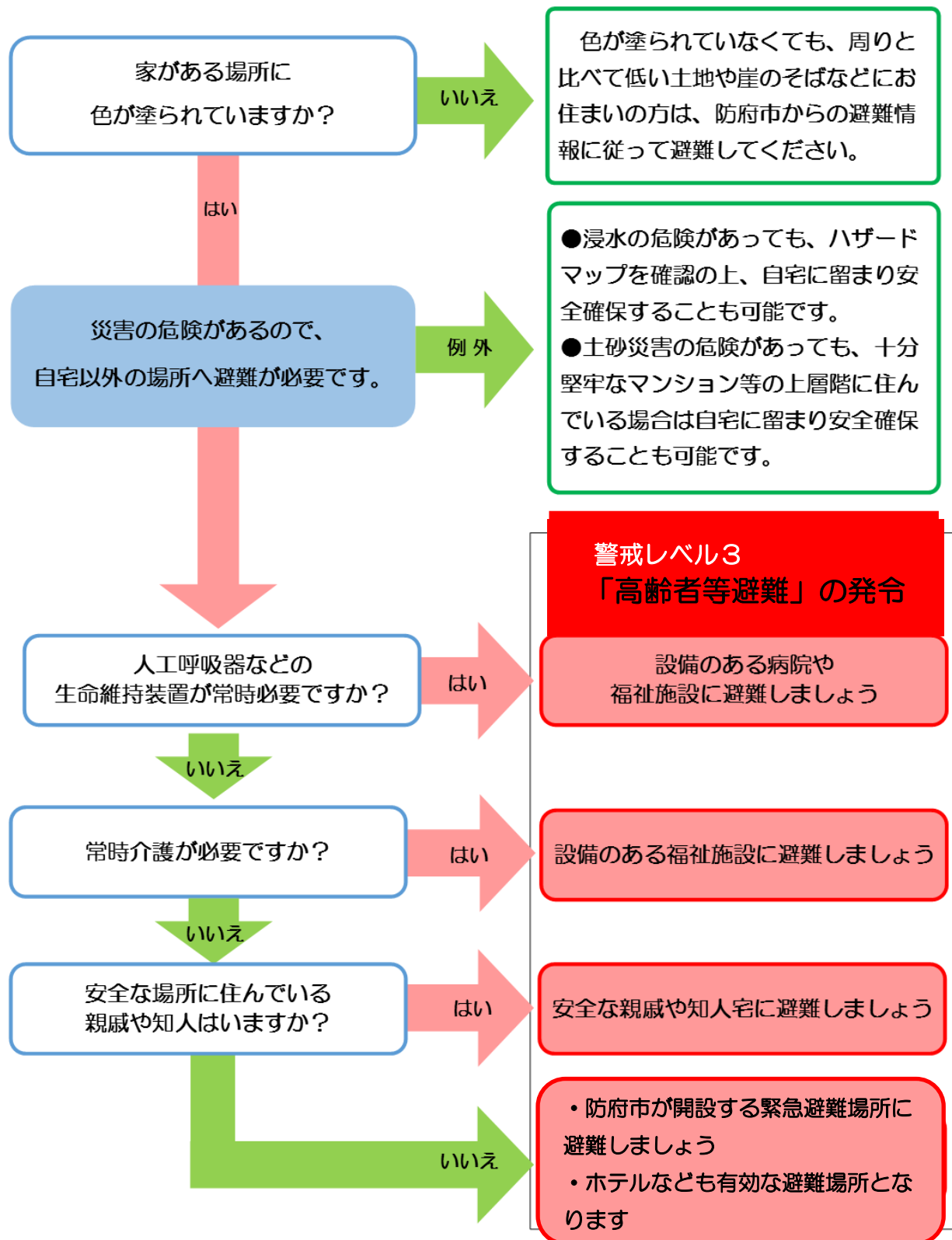
食糧などの備えは十分か



※浸水継続時間はインターネットの「浸水ナビ」（国土地理院）で確認できます。

避難行動判定フロー あなたがとるべき避難行動は？

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。



第4章 個別避難計画作成の流れ

初めて個別避難計画作成する場合の、進め方の例をお示しします。

1 個別避難計画（優先対象者）の作成

防府市では、要介護3～5または障害支援区分3～6の認定を受けている方を優先的な個別避難計画作成対象者とし、令和7年度までの作成完了を目標としています。

優先的な作成対象者の個別避難計画を着実に作成していくため、ケアプランまたはサービス利用計画との一体的な作成を推奨します。

《ケアプラン・サービス利用計画と個別避難計画の一体的作成のメリット》

本人の身体・認知面について、最新の状態に基づいた個別避難計画の作成が可能となります。

本人及び親族等と一緒に、居住地域の災害の危険性や、災害発生時の対応や役割分担について話し合うことで、関係者間での情報共有、防災に対する意識醸成を図ることが出来ます。

作成を推奨するタイミング

- 介護認定区分または障害支援区分の変更時
- 本人の認知・身体状況に大きな変化があった場合
- 本人の居住状況・親族関係に大きな変化があった場合

※実効的な個別避難計画作成するため、最新の情報を反映させることを目的としたタイミングを例示しています。

ケアプランまたはサービス利用計画において、サービス内容の修正を行う度
に個別避難計画の修正をお願いするものではありません。

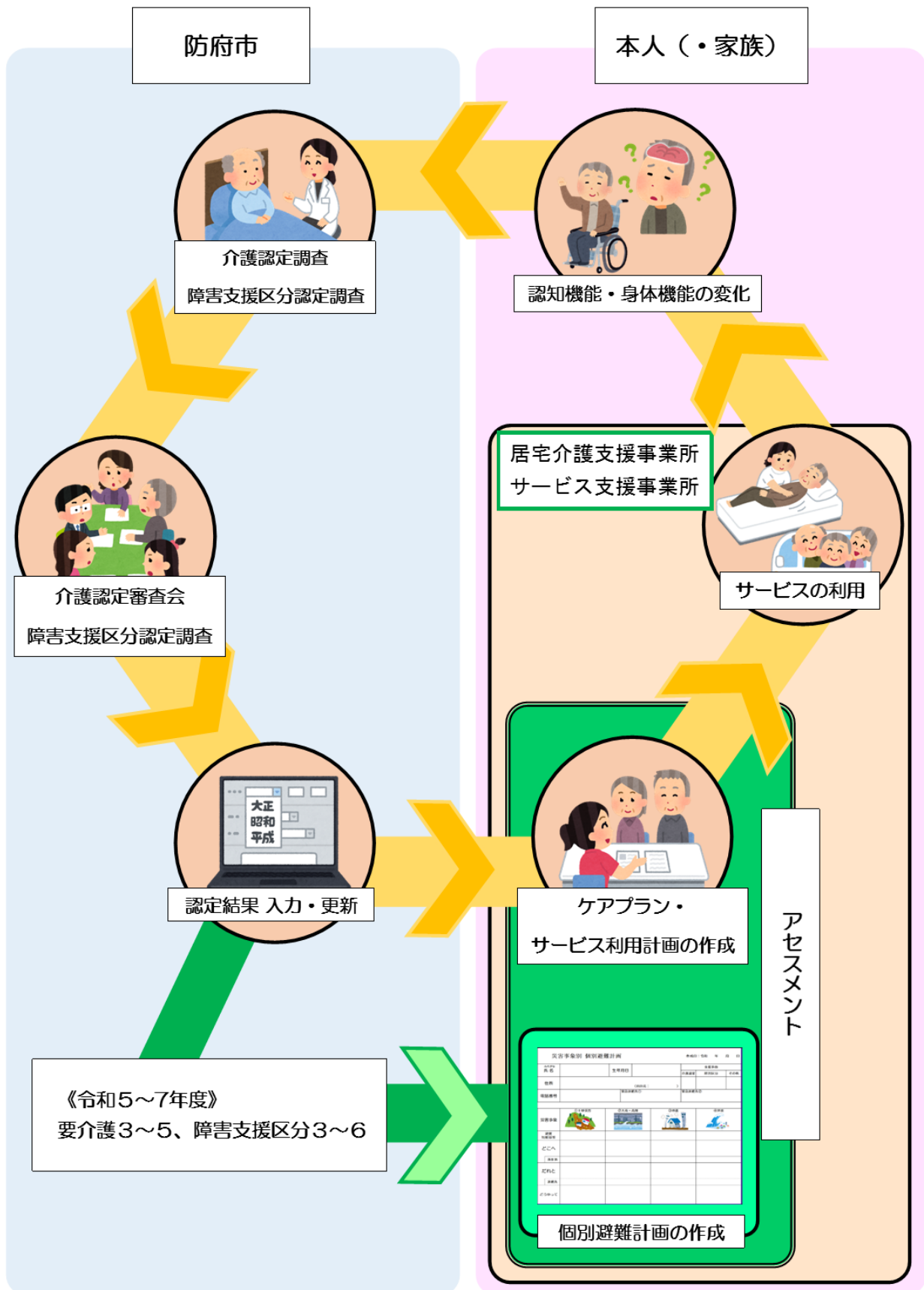
2 個別避難計画様式の提出

要介護3～5または障害支援区分3～6と認定された方に対して、個別避難計画の作成を行われた場合は、防府市への提出をお願いします。

※防府市から、本人・家族・避難支援等実施者へ写しの送付を行います。

※避難支援等関係者へは、本人の同意の意思に基づいて提供を行います。

◆ 優先対象者における個別避難計画作成の全体像



4 個別避難計画作成 チェックポイント

本人及び家族とアセスメントを行い、下記のポイントに留意しながら個別避難計画を作成しましょう。

■ 本人への事前説明が必要なポイント

- ☒ 災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者一人ひとりに対して

本人の	○氏名 ○生年月日 ○性別 ○住所又は居所 ○電話番号その他の連絡先 ○避難支援等を必要とする事由 ○避難支援等の実施に関し市長が必要と認める事項
避難支援等実施者の	○氏名又は名称 ○住所又は居所 ○電話番号その他の連絡先 ○避難施設（避難場所） ○避難経路に関する事項

を記載した個別避難計画を作成する必要があること。

- ☒ 作成された個別避難計画は、
災害時に避難支援等関係者へ提供されること。
→ ☒ 避難行動要支援者及び避難支援等実施者の同意のもと、
平常時も避難支援等関係者へ提供されること。
- ☒ 個別避難計画に基づく避難支援等実施者は、全力で助けようとするが、
災害の状況等によっては、助けられない可能性もあること。
- ☒ 避難支援等が必ず実施されることを保証するものではないこと。
(あくまで避難の円滑化や避難行動支援の可能性を高める性格のもの)

■ 「本人の同意を得られない」場合について

- ☒ 本人が「作成を拒否」した場合 → 作成を行わない。
- ☒ (日常的に) 本人の「意思確認」が出来ない または、
本人の意思表示が「日によって変わってしまう」場合
→ 本人の生命・身体の保護を第一に、親族または福祉専門職の代理同意による
作成を可能とする。

※ただし、代理同意により作成した個別避難計画について、平常時の避難支援等関係者への提供は、あくまでも本人の同意が得られない限りは行いません。

■ 時系列ごとの作成時のチェックポイント

☑ 《災害接近時》

☑ いつ	◎ 「どの」 タイミングで避難を行うか？
☑ どこへ	◎ 避難先は？ ◎ 一般の避難場所（小・中学校、公民館等）で過ごすことが出来るか？
☑ どのように	◎ 親族や知人宅等への避難は可能か？ 自宅から避難場所の移動方法は？
☑ 誰が	◎ 「避難時」に注意する点は？ ◎ 避難支援等実施者は？ ◎ 避難支援は「どこまで」行うか？ ⇒ いつまで付き添うことが出来るか？
☑ 何が必要か？	◎ 特別な医療・介護器具が必要か？ ※ 避難所へは、「何を」持参する必要があるか？ 「どの程度」避難場所に滞在することが出来るか？
※ 「自主避難」を行う場合… 避難前に、市防災危機管理課（☎25-2115）へ連絡の上、毛布や食料の持参が必要。	

☑ 《災害発生時》

- ☑ 自宅内での安全な場所への避難など、生命・身体を守るための最大限の行動を実施する。
- ☑ 避難行動要支援者の被災が確認された場合、速やかに防府市消防本部へ救助（☎119）を要請する。
- ☑ 避難支援等実施者も、自らと家族の安全を第一に行動する。

☑ 《災害発生後》

- ☑ 自宅での生活が困難な場合
- ☑ 【一定期間の】避難所での生活は可能か？
→ どの程度の期間可能か？
- ☑ 一般避難所（小・中学校、公民館等）で過ごすことが出来るか？
- ※ 特別な医療・介護器具が必要か？
- ※ それを踏まえ、「何を」持参する必要があるか？

第5章 「福祉施設への避難」について

1 『指定緊急避難場所』と『避難所』

○『指定緊急避難場所』：「すぐに避難する場所」

災害発生、または発生するおそれがある場合に避難する場所で、洪水や津波など、災害事象ごとに指定した施設

○『避難所』：「一定期間避難滞在をする場所」

被災などにより、すぐには家に戻れない場合に、一定期間滞在する場所

○『福祉避難所』：『避難所』が開設され、避難生活において特別な配慮を要する人が避難する所（二次避難所）

※注意※

避難情報が発令される前の避難（大雨や台風の接近に伴う事前避難）は、『福祉避難所への避難』ではなく、『あくまでも自主避難』となります。
(『避難先が福祉施設』という位置づけ)

2 『災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定』

令和6年3月現在、防府市は市内13の施設と『災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定』を締結しています。

この協定において、福祉避難所での避難生活が必要であると判断された方について、福祉避難所へ受け入れることができるよう定めています。

【避難行動要支援者名簿掲載者 内訳⇒ 参考資料⑦（P23）】

参考 福祉避難所（二次避難所）協定締結先一覧

施 設 名	住 所
特別養護老人ホーム あかり園	大字大道1655番地
特別養護老人ホーム まめ舎	大字新田672番地
特別養護老人ホーム 岸津苑	岸津二丁目24番20号
特別養護老人ホーム あかつき苑防府	大字江泊1790番地
特別養護老人ホーム ヘスティア華城	大字伊佐江1039番地の1
養護老人ホーム やはず苑	大字江泊1790番地
コロニー協会	大字台道10522番地
華南園	大字浜方205番地
ゆうあい	大字向島79番地の42
はなのうら	大字浜方205番地の1
山口県立総合支援学校	大字浜方205番地の3
YIC	中央町1番8号
防府市大平園	大字牟礼10114番地の1

4 今後の予定

個別避難計画の作成と合わせ、医療・介護等を必要とされる方が適切なサービスや設備を利用出来るよう、市では、現在の協定内容の見直しを検討しています。（福祉避難所運営マニュアルも改訂を行います）

また、市内の各福祉施設等を一次避難所として運用することが出来るよう、協議を実施しています。

参考資料 ①

防府市避難行動要支援者名簿（表）

[illegible]

防府市避難行動要支援者名簿（裏）

[illegible]

第 1 号様式（第 2 条関係）

避難行動要支援者名簿掲載申出書

年 月 日

（宛先）防府市長

次のとおり防府市避難行動要支援者名簿の提供に関する条例施行規則第 2 条第 1 項の規定により、防府市避難行動要支援者名簿への掲載を希望するので申し出ます。

なお、災害の規模、避難支援等関係者の状況等により、支援が受けられない場合があることを理解しています。

避難支援等を必要とする理由					
掲載希望者（本人）	フリガナ			性別	男・女
	氏名				
	生年月日				
	住所				
	連絡先	電話番号			
		FAX番号			
その他					
代理人	フリガナ			本人との関係	
	氏名				
	住所				
	連絡先	電話番号			
		FAX番号			
		その他			

注 1 代理人の欄は、代理人が申し出る場合にのみ記入してください。

2 代理人が直系血族、同居の親族又は法定代理人以外の場合は、委任状を添えて提出してください。

参 考 資 料 ③

《防府市避難行動要支援者名簿の提供に関する条例》

地区	提 供 団 体
牟礼	岩畠自治会、沖の原自治会、下木部自治会、堀越自治会
松崎	国衙町内会、旭町自治会、上天神町自治会、ルミナス自治会、多々良自治会
佐波	開出自治会、新橋自治会
勝間	局の内自治会、勝間地域自治会連合会
華浦	華浦地区民生委員・児童委員協議会、華浦地域自治会連合会
新田	新田地域自治会連合会
向島	向島地域自治会連合会
華城	華城地域自治会連合会、野地自治会
西浦	西浦地区民生委員・児童委員協議会及び西浦地域自治会連合会
右田	右田地区民生委員・児童委員協議会、右田地域自治会連合会
玉祖	玉祖地域自治会連合会
富海	梶野自治会、富海地域自治会連合会
小野	鈴屋自治会
大道	上り熊自治会、上の庄自治会、駅南自治会

（令和6年7月時点：計29団体）

全域	防府市消防本部
----	---------

第 4 号様式（第 6 条関係）

名簿情報提供拒否申出書

年 月 日

（宛先）防府市長

次のとおり防府市避難行動要支援者名簿の提供に関する条例第 4 条第 2 項の規定により、災害の発生に備えて実施する名簿情報の提供を拒否します。

提供を拒否する者（本人）	フリガナ			性別	男・女
	氏名				
	生年月日				
	住所				
	連絡先	電話番号			
		FAX番号			
その他					
代理人	フリガナ			本人との関係	
	氏名				
	住所				
	連絡先	電話番号			
		FAX番号			
		その他			

- 注 1 代理人の欄は、代理人が申し出る場合にのみ記入してください。
- 2 代理人が直系血族、同居の親族又は法定代理人以外の場合は、委任状を添えて提出してください。

地区名【 】	自治会名【 】	整理番号	参 考 資 料 ⑤
個別避難計画		作成日	

① 要支援者情報	フリガナ 氏名		生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳)	性別	
	住所					
	電話番号	(自宅)		(携帯)		
	支援事由	<input type="checkbox"/> 介護 <input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 療育 <input type="checkbox"/> 精神 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	同居家族等	<input type="checkbox"/> いない <input type="checkbox"/> いる 人 (うち 平日昼間在宅 人)				
	心身の状況や 必要な配慮	具体的に記入してください				
② 必要な支援	避難時に 必要な支援	<input type="checkbox"/> 歩行が困難なため介助が必要 <input type="checkbox"/> 車いすの介助が必要 <input type="checkbox"/> 目や耳が不自由なため介助が必要 <input type="checkbox"/> 介護機器等運搬の介助が必要 <input type="checkbox"/> その他 具体的に記入してください				
	避難生活で 必要な支援	<input type="checkbox"/> 常時介護が必要(食事・トイレ) <input type="checkbox"/> 一部介助が必要 <input type="checkbox"/> 必要なし <input type="checkbox"/> その他 具体的に記入してください				
③ 避難の方法	避難をする際に支援してくれる人 <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない					
	避難支援をしてくれる人がいる場合は支援者の情報を以下にご記入ください。					
	※記入の際は個人情報提供の同意を得てください					
	氏名	続柄		続柄		
	住所					
	電話番号					
	役割	<input type="checkbox"/> 避難の連絡 <input type="checkbox"/> 一緒に避難		<input type="checkbox"/> 避難の連絡 <input type="checkbox"/> 一緒に避難		
	防災マップ情報	<input type="checkbox"/> 土砂災害 <input type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> 高潮 <input type="checkbox"/> 洪水				
	避難の開始時期	<input type="checkbox"/> 高齢者等避難の発令前 <input type="checkbox"/> 高齢者等避難の発令時				
	情報入手の手段	<input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> 防災ラジオ <input type="checkbox"/> 防災メール				
		誰 () からの <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 訪問 による連絡				
避難先までの移動手段	<input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> (介護) タクシー					

④緊急連絡先	※記入の際は個人情報提供の同意を得てください。		
	氏名	①	②
	住所		
	連絡先		
	続柄		
⑤要支援者の医療情報	【かかりつけ医療機関】		
	医療機関名	①	②
	電話番号		
	【治療中の病気や障害名・避難時に持っていく薬等 ※複数の場合は主なものを記入】		
	疾患・障害名		
	薬		
	医療機器等		
【居宅介護支援事業所・相談事業所・地域包括支援センター、自治会関係者の情報】			
事業所名		担当者	電話番号
自治会関係者氏名		電話番号	
同意欄	私は、この計画の趣旨について説明を受けました。個別避難計画を作成・更新することに		
	<input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しない（同意しない場合 計画の作成・更新不要） 個別避難計画作成等関係者及び下記避難支援等関係者へ提供することに <input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 同意しない		
避難支援等関係者 防府市消防本部、防府警察署、民生委員・児童委員、防府市社会福祉協議会 自主防災組織及び自治会、地域包括支援センター、避難支援の実施に携わる関係者			
年 月 日 住所 _____ 氏名 _____			市受付欄
※同意者は本人及び直系血族、同居の親族（6親等内の血族と配偶者又は3親等内の姻族）			

【自宅から避難先までの経路】

避難先：

避難にかかる時間

分

アンケート

①福祉避難所が開設された場合

- ☐ 利用したい
- ☐ 利用の希望無し

※福祉避難所とは避難生活が長期化することが見込まれる場合、一般の避難所とは別に介護や障害により支援が必要な方のために、災害が発生して数日後に開設されます。

②避難の際に支援をしてくれる人がいない方におたずねします。

- ☐ 近所でどなたか見つければ支援をお願いしたい
- ☐ 今のところ必要ない

*アンケートは以上です。ありがとうございました。

個別避難計画作成についての重要事項説明

- この計画は、災害時にどのような支援を得て避難行動をとればよいかということについて、自らが確認し、あらかじめ取り決めをして記録しておくものです。
- 個別避難計画はご本人またはその家族等の了承のもとで、必要に応じて任意で作成するもので必ず作成しなければならないものではありません。
また、ご本人又はその家族等からの申し出によって随時変更することができます。
- 地域の方々による災害時等の声掛けや、避難の支援は、地域の方々の助け合い、支え合いの精神に基づくもので、法的な義務や責任を負うものではありません。そのため、地域の方々からの支援が得られない場合もありますので、予めご理解ください。
- 災害時は、ご本人又はその家族等のもとに公的な支援が提供されるまでには相当の時間がかかります。市の職員や福祉サービスの事業者はすぐにご自宅にかけつけることができないことを予めご理解ください。
- 災害時に地域の方々から声掛けや避難の支援をしていただくため、日頃から地域の方々との交流に努めてください。

・・・・・・・・・・・・・以下福祉専門職確認欄・・・・・・・・・・・・・

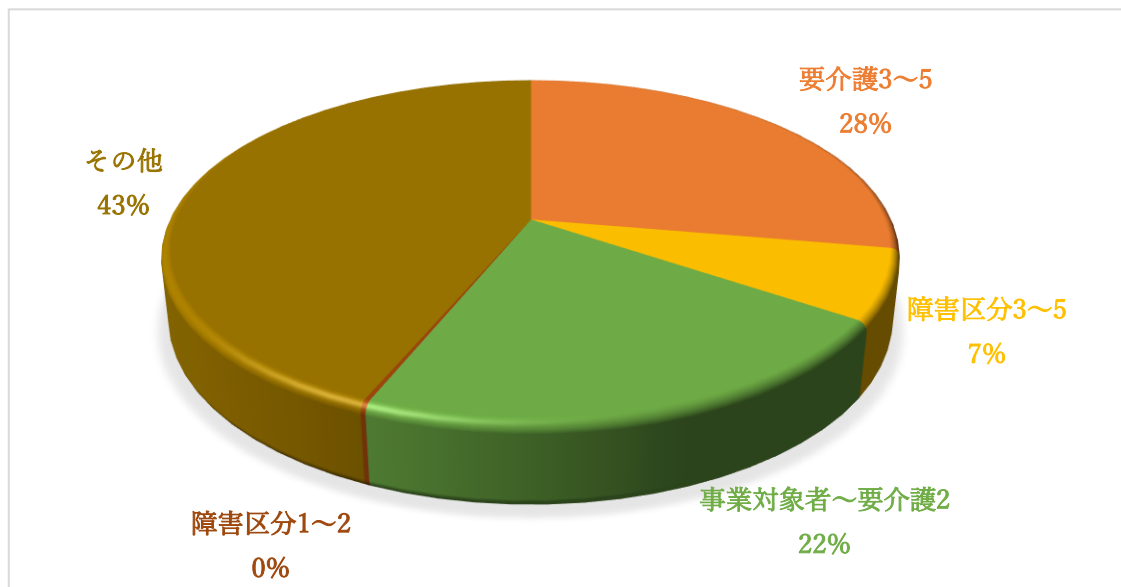
- 本人は在宅生活を送っている（施設入所等ではない）
- 本人は施設に入所している（「避難行動要支援者名簿抹消届」が必要です）

参 考 資 料 ⑥

避難行動要支援者名簿 掲載者 介護認定及び障害支援区分内訳

(令和6年5月1日 現在)

介護認定	人数	障害支援区分						
			区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
なし	2,244	1,963	0	7	49	70	70	85
事業対象者	61	61	0	0	0	0	0	0
要支援1	102	99	0	1	0	2	0	0
要支援2	223	209	0	1	8	3	2	0
要介護1	304	298	0	0	1	4	1	0
要介護2	279	277	0	0	0	2	0	0
要介護3	489	488	0	0	1	0	0	0
要介護4	475	472	0	0	1	2	0	0
要介護5	267	266	0	0	0	1	0	0
合計	4,444	4,133	0	9	60	84	73	85



個別避難計画作成の手引き【要配慮者避難支援ガイドライン】

防府市 福祉部 高齢福祉課 編集・発行
TEL0835-25-2527 FAX0835-27-0098
〒747-8501 防府市寿町7番1号
E-mail:kfukushi@city.hofu.yamaguchi.jp

■ 問合せ先一覧

高齢者の支援に関する問合せ	高齢福祉課	☎25-2979
障害者の支援に関する問合せ	障害福祉課	☎25-2967
妊産婦・乳幼児の支援に関する 問合せ	こども相談支援課	☎24-8811
その他の方の支援に関する問合せ	高齢福祉課	☎25-2979
本ガイドラインに関する問合せ	高齢福祉課	☎25-2979
防府市の防災に関する問合せ	防災危機管理課	☎25-2115
福祉避難所に関する問合せ	障害福祉課	☎25-2967